

## 俳優と影絵の舞

## 第一部 あらしのよるに

奇妙な友情は、なぜ生まれたのか？

ごちそうなのにともだちで、

なかよしののにおいしそう！

あらしのよるに、たったひとり、

みしらめとこでだれかにであえたら、

ほっとしますよね。

でも、そのだれかさんが、

こわーいあいてだったら…。

きみならどうするかな？ (木村裕一)

# 影絵舞台劇 あらしのよるに

上演時間：60分(休憩あり)

原作：木村 裕一

「あらしのよるに」

「あるはれたひに」講談社刊

脚色・演出：小森 美巳

音楽：小森 昭宏

影絵デザイン：柴 廣義

制作：小杉 隆

声の出演：金田 明夫

金田明夫による、臨場感あふれる一人語り。

透明感のある色彩と想像力を刺激される影絵舞  
楽しい音楽、スクリーン前で展開するお芝居。

すべてがひとつになって、劇団影法師ならではの  
立体的な影絵舞台劇をつくりだします。

一流スタッフ  
による、新しい  
影絵舞台劇です。



【原作】木村裕一(きむらゆういち)

東京都生まれ。多摩美術大学卒業。造形教育の指導、テレビ幼児番組のアイディアブレンなどを経て、絵本・童話作家に。『あらしのよるに』(講談社、絵・あべ弘士)で講談社出版文化賞絵本賞、産経児童出版文化賞、JR賞受賞。同舞台脚本で斎田喬戯曲賞受賞。同作品は映画化もされ、脚本を担当。同映画は日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞を受賞。また同絵本は2015年に京都で歌舞伎化され、翌年には東京で再演となった。『オオカミのおうさま』(偕成社、絵・田島征三)で第15回日本絵本賞受賞。

